

## 令和3年度 第1回 昭島市社会教育委員会会議・要点録

開催日時／会場 令和3年4月22日（木）午後7時00分～8時00分 301会議室+Web会議  
出席者 谷部議長、松本副議長、吉川委員、稲垣委員、指田委員、二ノ宮リム委員、  
信國委員、吉村委員  
欠席者 小原委員、濱田委員  
事務局 塩野社会教育課長、川崎社会教育係長、来住野社会教育主事

### 1 開 会

<配付資料>

- 資料1 第31期社会教育委員会会議スケジュールについて
- 資料2 令和3年度 生涯学習部における主要事業
- 資料3 令和3年第1回昭島市議会定例会代表質問及び一般質問  
<生涯学習部関係>

- ・あきしまの青少年 No. 262
- ・青少年委員だより 第27号
- ・あきしま公民館だより No. 203
- ・あきしま体協だより 第32号

### 2 議 題

#### (1) 昭島市青少年問題協議会委員の推薦について

※推薦者の決定（信國委員）

### 3 協 議

#### (1) 第31期社会教育委員会会議スケジュールについて（資料1）

※資料について事務局より説明

今年度、市民のニーズを活かすつなげるあきしま会議（以下、あきしま会議）、社会教育関係委員研修会、視察研修についてなど検討する。

議 長 第31期の活動について、あきしま会議を引き続き実施していきたい。自然遊びができる場所や花火ができる場所などのマップづくりができるとよいという話があったかと思う。社会教育委員がそうしたものに関わっていったり、あきしま会議で出てきたことを今後どんなふうに戻していったりするのかなども、あきしま会議の中で皆さんと話していけたらと思っているがどうか。

委 員 何か新しいことに取り組むことについては賛成。前回のあきしま会議の中で、子育て中の方々にとって、昭島で自然遊びができる場所や花火をやる場所を探し出すことが難しいというような話から、遊び場マップがあればよいという話があった。それと並行して、社会教育・市民活動にかかわる人たちの活動情報や公的なものも含めて市民が参加していけるようなものが集約されている場所があるといいというような話もあった。

イベントや団体の学びと遊びのリソース集のような随時更新していけるシステムなのか、冊子なのか、情報共有の仕組みが実現できればよいと思う。

議長 引き続き検討していきたいと思う。また、視察研修についても皆さんと検討していきたいので、ご協力をお願いしたい。

#### 4 報告

##### (1) 令和3年度生涯学習部における主要事業について(資料2)

事務局 富士見会館(7月~11月)、大神会館(8月~2月)改修工事を実施する。

##### (2) 令和3年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について(4/17)(資料2)

議長 今回の総会は、オンラインも併用して開催された。東京大学名誉教授の佐藤一子先生の「社会教育のつながる力を明日へ」という講演について主に報告する。90分ほどの長めの講演会ではあったが、「つながる力」というのはあきしま会議にも近いものがあると感じた。カフェ、自治会館、センターなど「つながる場所」として水平的なつながりも重要だが、これからは世代間で伝えていくことの大切さも感じる事ができた。生涯学習という言葉についても個人の生きがいというよりも、社会全体をよくしていくためのものということも印象に残った。

委員 当日は天気が悪く、コロナ対策のための換気ということで窓が開いていたのでかなり寒かった。悪天候の場合の会場の換気なども今後考えていく必要があると思った。

講演会の内容は、まさしくあきしま会議は「つながる」ということを目指しているということ再認識できる内容だった。これからは「人間教育」、学校教育や家庭教育だけではない教育の場という意味で生涯学習をとらえていく必要があると思った。生涯学習は高齢者の学習ということではなく、子供から高齢者まで参加できる内容を考えてやっていかなければならない時代になりつつあるのだと感じた。今回の総会で、今後いろいろな場面でオンラインと対面の併用も増えていくことも考えられるので、私たちもICTなど勉強していかなければならないと思う。

委員 オンラインで参加した。オンラインでの参加者が少なく、オンライン参加者が増えると、質問もしやすいのではと思う。オンラインで見ている側からすると待ち時間が長い。音声聞こえづらかったり、回線から落ちてしまったりというのも致し方がないが、今何をやっているのかをオンライン参加者に向けて、主催者のパソコンを通じて、例えば何ページの説明をしているなどの工夫があるとわかりやすい。講演を聞きながら感じたことは、これからはオンラインありきで考えていかなければならないということだ。オンラインにつなげられる人・つなげられない人それぞれあるが、これまで講座等に参加しにくかった、例えば若い人たちの取り込みにつながるのではというお話もあり、それはあきしま会議にも通じると思った。

委員 途中までしか見ることができなかったのだが、オンライン参加者にもわかりやすい工夫というのを今後考えていくとよいと思った。

### (3) その他

事務局 クールビズについて。5月から10月末まで今年度も実施する。

次回

5月27日(木) 午後7時より 205会議室+Web会議

6月24日(木) 午後7時より 庁議室+Web会議